

## 第34期第10回常任理事会議事録

日 時：2007年5月13日（日）17時05分～18時35分  
 会 場：国立オリンピック記念青少年総合センター  
 404会議室（東京都渋谷区）

出席者：新野、藤谷、岩崎、近藤（裕）、近藤（豊）、  
 里村、多田、田中、中島、板東、藤部、  
 古川、以上12名（常任理事現在数13名）。

欠席者：中村、以上1名。

その他の出席者：萩原、鈴木（事務局）

### 議 事

1. 第34期第9回常任理事会議事録の確認
2. 第34期第1回評議員会議事録の確認
3. 各委員会からの報告

庶務…後援名義等使用依頼受け付け。

名称：第2回「革新的シミュレーションソフトウエアの研究開発」シンポジウム

- 1) 主催：東京大学生産技術研究所
- 2) 期日：2007年7月12日（木）～13日（金）
- 3) 場所：東京大学生産技術研究所コンベンションホール（東京都目黒区）

4) 名義：協賛

- ・ 学術用語集「気象学編」の著作権設定契約を平成22年まで更新。但し今後重版は行わない。
- ・ 創立125周年記念式典の来賓の方々に出席及び祝辞を依頼、また感謝状を贈呈する功労者の方々に式典の案内を送付。
- ・ 2007年度総会参加票及び総会資料を通常会員（1,096名）に送付。
- ・ 2007年度堀内賞に3件の応募。
- ・ 平成19年度科学研究費補助金（440万円）を請求。
- ・ 学術著作権協会の「学協会現況調査」に回答。
- ・ 倉庫の移転（気象庁3号庁舎1階）を完了。
- ・ 第27回猿橋賞（女性科学者に明るい未来をの会）を高菰 縁会員が受賞したとの通知。

会計…2007年4月分の収支及び現預金検査報告。

天気…Vol. 54 No. 5（2007年5月号）の掲載記事と、No. 6（同年6月号）予定記事の報告。

気象集誌…Vol. 85 No. 4掲載予定論文の報告。

- ・ 125周年特集号は7月刊行が目標。

気象研究ノート…125周年記念号の第1部「次世代に伝えたいこと」が発刊された。大会会場でも販売中。第2部「大規模プロジェクト」は6月の脱稿が目標。

SOLA…若干 reject が多く、やや辛口の取り扱い。

- ・ 昨年同時期に比べて投稿数がやや少なめ。

講演企画…2007年度秋季大会告示案の説明。オンラインで参加・講演を受け付ける。スペシャルセッションに5件の申し込みがあった。

教育と普及…春季大会の公開気象講演会は、約240名が参加して盛況だった。科学雑誌で宣伝したことも一因か。今後の大会でも継続的に開催したい。

国際学術…国際学術研究集会の出席補助に4件の応募があり、3件について決定を通知。

- ・ 第3回日中韓共催シンポジウム（中国、北京）の内容や日程について中国側と調整中。

電子情報…2007年4月1日～4月30日の気象学会ホームページのアクセス状況（72,379件）。2か月ぶりに前年同月を上回った。用語集のアクセスが安定して1割程を占めており、一つのコーナーとして利用が定着した模様。

- ・ 1年間の記事や論文を収めたCDに関するアンケート及びサンプルCDの配布は、これまで60枚程を消化。次回常任理事会で集計結果を報告する。
- ・ 2007年4月の掲載事項及びメーリングリスト発送についての報告。

気象研究コンソーシアム…総会審議の手続きや、総会に先立ちこの後の理事会での承認が必要な事項についての確認。

### 4. 会員の加入・退会

新入会員28、退会7を承認。5月10日現在、会員数4,106名で通常会員は1,113名。

4月20日にウェブによる入会申し込みが可能になった。会員番号10,659以降が該当。また個人情報保護の観点から、“天気”6月号以降、新入会員の「住所又は所属先」は掲載しないこととした。

### 5. 2007年度総会について

- (1) 総会資料の確認

議案1～8の内容を確認した。

## (2) 総会参加票の確認

事務局から、総会参加票の集計結果が報告された。また総会参加票に添えられた意見の取り扱いについて検討した。

## (3) 進行の確認

総会及び総会に先立って行われる創立125周年記念式典の進行について確認した。

## 6. 今後の大会開催の担当機関について

藤部理事（関東地区連絡会）から、2009年度の春季大会を筑波大とその周辺機関（気象研究所以外）で開催する予定が説明された。

## 7. 第1回評議員会の意見に対する対応について

評議員並びに名誉会員から提案された諸課題への対応について、博士研究者の追跡調査については中島理事にお願いするが、それ以外の課題について

は、次回の常任理事会に総合計画担当理事より課題を整理して提示し、学会としての対処方針を検討することとした。

## 8. その他

## (1) 第7回水資源に関するシンポジウムについて

標記シンポジウム運営委員の上田 博氏（名古屋大学）の提案の通り、基調講演を鬼頭昭雄氏（気象研究所）、気象学会枠の講演を野田 彰氏（JAMSTEC）に依頼する案が了承された。

平成19年6月18日

社団法人日本気象学会

議長 新野 宏

署名人 板東 恭子

署名人 多田 英夫